



各報道機関 様

記者提供資料

平成25年11月12日（火）

担当：経済局観光政策部観光政策課

問い合わせ先：さいたま観光国際協会

広報宣伝事業担当 大和田

電話：647-8338

「ジェットロ盆栽輸出商談会 in さいたま」を開催します

このたび、ジェットロ盆栽輸出商談会をさいたま市で開催いたしますのでお知らせします。

記

内容 別添のとおり

実施内容に関する問い合わせ先

日本貿易振興機構（JETRO）

関東貿易情報センター 担当：山口

電話：03-3582-4953

報道関係者各位

日本貿易振興機構（ジェトロ）
関東貿易情報センター
香川貿易情報センター

「ジェトロ盆栽輸出商談会 in さいたま・香川」の開催について

ジェトロは盆栽の輸出を支援するために、11月に海外から盆栽のバイヤーを招き、盆栽の主要産地である埼玉県（さいたま市、11月17日）と香川県（高松市、11月19～20日）にて商談会を下記の通り開催します。商談会には両会場合計で日本企業19社が参加し、盆栽の売り込みを図ります。

〔海外で日本産植木・盆栽は人気、輸出額は11年で約12.8倍に〕

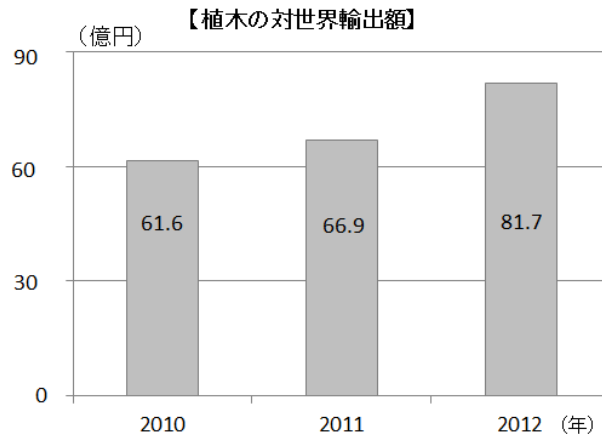
日本産盆栽は、海外においてその品質と芸術的価値が評価されています。特にEUにおいては、各国に盆栽クラブが組織されるなど、日本産盆栽の人気が高まっています。2012年の我が国の植木・盆栽類輸出（金額ベース）は前年比22.1%増の81億7,000万円に上りました。輸出の伸びは2001年以降、リーマンショックで落ち込んだ2009年を除き、増加傾向にあり、2012年は2001年（輸出額6億4,000万円）の約12.8倍の規模に達しています。農林水産省は今年8月「農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略」を策定し、2020年における植木・盆栽を含む花きの輸出額を150億円に拡大させるとの目標を掲げています。

〔日本産盆栽の人気が高いEU（伊、仏、英）からトップクラスのバイヤー等を招聘〕

ジェトロでは、盆栽を重要な輸出産品と位置づけ、輸出促進を図っています。ジェトロが盆栽の輸出商談会を開催するのは、香川では今回で3回目、また埼玉では初めての開催となります。香川では、これまでのジェトロ事業を通じ、生産者による輸出組合が組織され自立的な輸出体制が整備されるなどの成果も出てきました。今回は新たな海外販路開拓と高品質な盆栽の普及を目指し、EUにおける最大の輸出先であるイタリアから国内第2位、欧州でもトップクラスの輸入卸売企業に加え、フランスと英国からも日本産盆栽の取り扱いに重きを置くバイヤーの合計4社（4名）招へいします（別添参照）。海外バイヤーには、商談会に参加するだけでなく、埼玉では大宮盆栽美術館視察（多数の盆栽作品、盆器、さらに絵画資料など）、香川では盆栽生産者等との交流会や栗林公園視察（造園技術、盆栽文化紹介など）などを通じ、良質で伝統のある日本産盆栽に対する理解を一段と深めていただくための総合的なプログラムを実施します。

ジェトロでは、商談会に先立ち、商談参加企業に対して、EU市場における盆栽輸出の可能性について情報を提供しました。開催後には個別にフォローアップを行い、海外販路拡大に向けて将来に繋がる支援を行っていきます。

なお、本事業は農林水産省の補助事業として実施するものです。



(注) HS=060230000, 060240000, 060290100, 060290900
(資料)財務省「貿易統計」

【植木の国・地域別輸出額】
(百万円)

順位	2010	2011	2012
1	ベトナム 3,582.8	ベトナム 2,813.1	ベトナム 4,302.7
2	香港 1,169.2	香港 2,203.8	中国 1,790.5
3	中国 581.1	中国 888.1	香港 1,172.9
4	イタリア 365.8	イタリア 276.4	イタリア 292.8
5	ドイツ 79.3	台湾 100.7	台湾 215.8
6	台湾 65.1	ドイツ 100.3	オランダ 86.4
7	オランダ 57.3	オランダ 71.8	ドイツ 71.3
8	米国 54.2	ブラジル 29.2	米国 45.1
9	フィリピン 31.6	米国 25.4	ブラジル 31.9
10	ベルギー 27.7	ベルギー 21.6	スペイン 23.9

(注) (資料) 図に同じ

<盆栽輸出商談会の概要>

◆ジェトロ盆栽輸出商談会 in さいたま

開催日: 2013年11月17日(日)10時~16時45分

場所: さいたま市北区盆栽町等の盆栽園

主催: ジェトロ関東

協力: 公益社団法人さいたま観光国際協会、大宮盆栽協同組合

後援: 埼玉県、さいたま市、さいたま商工会議所

参加予定事業者数: 5社(すべて県内企業)

◆ジェトロ盆栽輸出商談会 in 香川

開催日: 2013年11月19日(火)9時00分~16時30分、20日(水)9時00分~15時

場所: 高松市鬼無、国分寺地区の各盆栽園

主催: ジェトロ香川

共催: アジア太平洋盆栽水石高松大会実行委員会、香川県盆栽生産振興協議会、高松盆栽輸出振興会、香川県、高松市

参加予定事業者数: 14社(すべて県内企業)

◆海外バイヤー: フランス、イタリア、英国から4社4名

(別添資料「バイヤーリスト」参照)

◇同時発表先：貿易記者会、農政クラブ、農林記者会加盟社に資料配布

◇お問い合わせ先：

日本貿易振興機構（ジェトロ）

関東貿易情報センター 担当：山口（TEL: 03-3582-4953）

香川貿易情報センター 担当：長屋（TEL:087-851-9407）

添付資料：

海外バイヤー一覧

ジェットロ盆栽輸出商談会 in さいたま・香川 海外バイヤー一覧

国名	企業名	企業概要等
フランス	<p>パリ・ボンサイ社 Paris Bonsai</p> <p>http://www.paris-bonsai.com/</p>	<p>パリ最大の盆栽小売店。中国・韓国産などの盆栽とともに、本格的な日本産盆栽を取り扱っています。店舗では年3,000人以上の顧客に販売し、ネット販売でも最大で年1,400人に盆栽を販売しています。ボンサイ・ミトン社(輸入卸)とともに、3年前から日本産盆栽の比率を高めており、現在では売上の20%が日本産です。品質を重視し、フランス人愛好家にとって盆栽の象徴ともいえる「日本産盆栽」の販売に今後も力を入れる意向です。ミトン社と業務提携しており、今回の買い付けも共同で行います。今回五葉松、カエデの買い付けに関心をもっています。</p>
	<p>ボンサイ・ミトン社 BONSAI B. MITTON SARL</p> <p>http://www.bonsaimitton.com/</p>	<p>ボンサイ・ミトン社は盆栽の輸入卸として、フランス各地の小売店へ卸しています。大手園芸店(トリュフォー、ジャルディランドなど)やパリ・ボンサイ等の小売店への販路をもっています。現在、中国産、インドネシア産が多くを占めますが、高品質な日本産盆栽の取り扱いを重視しています。パリ近郊に6,000㎡の敷地をもち、約4万本、50種類の盆栽を栽培しています。日本産、インドネシア産の高級な盆栽を得意としています。今回は、新しい盆栽園との出会いに期待しています。また、樹種については、カエデ、五葉松、サツキ、藤の買い付けに特に関心をもっています。</p>
イタリア	<p>バルバッツァ・ボンサイ社 BARBAZZA BONSAI LTD</p> <p>http://www.barbazzabonsai.it/</p>	<p>バルバッツァ・ボンサイ社は、今年10年目を迎えた若い企業ですが、イタリアのみならず欧州でもトップクラスに位置する盆栽輸入卸企業です。60,000㎡の盆栽園をもち、イタリアでは商品数でも売上高でも業界第2位の位置にあります。幅広い価格帯と商品数が強みとなっています。取り扱う盆栽の数量では、安価な中国産小型盆栽が多いですが、中大型の高級盆栽は全て日本産であり、同社は今後も日本産盆栽の輸入を拡大していく意向です。今回は、五葉松、カエデ、サツキなどの買い付けに関心をもっています。</p>
英国	<p>リー・ヴァーホーヴォート・ボンサイ社 Lee Verhorevoort Bonsai</p> <p>http://www.lvbonsai.co.uk/</p>	<p>同社の創業者は、17歳の頃に日本に住んだ経験があり、22年以上にわたる盆栽への深い知見と情熱をもっています。英国においては1999年に盆栽輸入卸会社を立上げ、盆栽の販売を開始しました。独自に開拓したルートを使い、ガーデニングセンターなどの小売店に卸していますが、取り扱う盆栽は、中国産や韓国産ではなく、本格的な盆栽のみに特化しています。現状では日本からのコンテナ輸入は年に1~2回ですが、取引量を拡大したいという強い意向をもっています。英国において数々の盆栽ワークショップを開催するなど、日本の盆栽や文化の普及にも努めています。今回の訪日では、五葉松、真柏、ツツジ、カエデ、イチイなどの買い付けに特に関心をもっています。</p>

ジェット盆栽輸出商談会 in さいたま
タイムテーブル

於さいたま市

2013年11月16日(土)	
海外バイヤー、大宮着	パレスホテル大宮泊

11月17日(日)					
08:30~09:30	ホテルにてオリエンテーション				
10:00~16:45	商談会(バイヤーが各国を回り、商談を行う)				
11:00~11:45	(フランスのみ)パリ・ボンサイ社、ボンサイ・ミトン社の盆栽美術館視察				
場所 時間	清香園	蔓青園	藤樹園	芙蓉園	松雪園
10:00~ 10:45	フランス			英国	イタリア
11:00~ 11:45	イタリア				英国
13:00~ 13:45	英国	イタリア	フランス		
14:00~ 14:45		英国	イタリア	フランス	
15:00~ 15:45			英国	イタリア	フランス
16:00~ 16:45		フランス			
16:00~17:00	さいたま市大宮盆栽美術館視察(除フランス2名)				
17:30~19:30	レセプション(さいたま観光国際協会主催、於 清水園)				
パレスホテル大宮泊					

11月18日(月)	
08:20	ホテルチェックアウト、バスで羽田空港へ(高松市へ移動)